

活動報告

『岩倉峡と木津川周辺散策、治水の歴史を学ぶ』を開催しました！



【池田 河川レンジャー 企画】



木津川周辺を散策しながら、伊賀市の水害の歴史や治水対策について学びました。スイスイ館では治水対策の一つである遊水地や樋門、排水門の役割について学びました。また岩倉峡では植物観察や巖倉発電所跡の見学をしました。水害の怖さと治水事業の大切さを学びました。

開催概要

- 日時：令和5年10月9日(月)
- 場所：岩倉峡、集中管理センター
- 参加者数：8名
- 実施内容：スイスイ館見学と水害の歴史
旧巖倉発電所の見学及び植物観察

参加者からの声

- 岩倉を歩くと、いつもと違う視点を見ることができた。
- 遊水地や岩倉峡について深く学ぶ事ができた。
- シダや様々な植物を教えてもらい勉強になった。
- ペットボトルのゴミが流れてきているのが見られた。

活動のようす



活動前のミーティング



スイスイ館での説明のようす①



スイスイ館での説明のようす②



淀川遡航終点の碑の説明



シダ植物の観察のようす①



シダ植物の観察のようす②



巖倉発電所跡の説明のようす



二八災害の説明のようす



巖倉発電所跡見学のようす